

大町市長から市民の皆様へのメッセージ

～すこやかに新年を迎えるために～

No.27

新型コロナの「第8波」により、集団的な発生が疑われる事例が確認されるなど、様々な場面で感染が広がっており、北アルプス圏域も感染警戒レベル「5」（感染が顕著に拡大）が継続されています。年末年始に、遠方からのご家族や友人と久しぶりに会うことを心待ちにされている方も多いことと思います。

市民の皆様が、すこやかに新しい年を迎えることができますよう、引き続き次の点にご留意いただき、取り組んでいただくようお願いいたします。

○ 基本的な感染対策の徹底を

- ・マスクの正しい着用や、手指消毒など、基本的な感染対策の徹底をお願いいたします。

○ 重症化リスクに最大限の警戒を

- ・ご自身の重症化リスクを認識し、感染しないよう最大限、警戒してください。
- ・重症化リスクが高い方は、発熱やせきなど体調に異変を感じたら、ためらわずに医療機関へ相談、受診してください。
- ・重症化リスクが低く軽症の方は、出来るだけ受診を控えていただき、ご自身で新型コロナ検査キットや解熱鎮痛剤等の準備をお願いいたします。

○ 外出は集中を避け分散化を

- ・外出する場合は、混雑する場所や日時をできるだけ避けるようお願いします。

○ 会食は感染予防を意識して

- ・忘年会や新年会など外食する場合は、「信州版“新たな会食”のすゝめ」を参考に、基本的な感染防止対策を守ってください。
- ・体調が悪いときは参加しないようにしてください。

○ ワクチン接種の検討を

- ・新年を安心して迎えるためにも、新型コロナ及びインフルエンザワクチン接種の検討をお願いいたします。

○ 「思いやり」と「支え合い」を

- ・市立大町総合病院をはじめ、医療機関や介護福祉施設などでは、年末年始もコロナ対策に懸命に取り組まれている皆さんがいます。市民一人ひとりが「感謝」と「思いやり」の心を持ち、差別や誹謗中傷は絶対に行わず、「支え合い」の輪を広げましょう。

令和 4年12月19日

大町市長 **牛越 徹**